

## 第6回 神奈川県大学フットサルリーグ2016大会要項

- 1 名称 第6回神奈川県大学フットサルリーグ2016
- 2 主催 一般社団法人神奈川県サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会 第1事業部 フットサル部会・専門学校部会・神奈川県フットサル連盟
- 4 協賛 株式会社ウインスポーツ、株式会社「EN」、株式会社ロンヨンジャパン
- 5 協力 湘南ベルマーレフットサルクラブ
- 6 期日 2016年5月28日(土)(横浜市大)、6月12日(日)(横浜市大)
- 7 会場 神奈川県内、大学施設、小田原アリーナ他
- 8 参加資格
  - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会)に「フットサル1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む)に所属している選手であること。
  - (2) 第1項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大・専門学校に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
  - (3) 日本協会発行のフットサル大会登録票及び選手変更届(追加届を含む)・選手証(顔写真つき)を持参していること。
  - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
  - (5) チーム登録選手は、5名以上20名まで、役員は1名(監督)以上8名までとする。
  - (6) 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。ただし同一ピッチ上には2名までとする。
  - (7) チームの活動拠点が神奈川県にあり、チーム名に大学名を含むこと。(神奈川県在住、在学又は在勤者が7割以上いること)
  - (8) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
  - (9) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
  - (10) 日本協会フットサル審判資格保持者がチーム内に2名以上在籍、及びリーグの開幕まで、または開催期間中に取得できること。

### 【大学】

- ① チームを構成する選手は単一大学で構成されていること。
  - ② チームの活動が、所属大学の承認を得ていること。
  - ③ フットサル部会の承認を得ていること。
  - ④ チームの活動拠点、及びチーム所在地が神奈川県内であること。
  - ⑤ チーム名に大学名を含むこと。
- 9 参加チーム数  
5チームとする。
  - 10 競技形式
    - (1) 1回戦総当りのリーグ戦とする。(代表者会議にて合意の上とする)
    - (2) リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、不戦敗-1とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
      - ア) 当該チーム間の対戦成績
      - イ) 当該チーム間の得失点差
      - ウ) 当該チーム間の総得点数
      - エ) グループ内での総得失点差
      - オ) グループ内での総得点数
      - カ) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
        - ① イエローカード1枚 1ポイント
        - ② イエローカード2枚によるレッドカード 3ポイント
        - ③ レッドカード1枚 3ポイント
        - ④ イエローカード1枚に続くレッドカード 4ポイント
      - キ) 抽選
    - (3) 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点3点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。
  - 11 競技会規定  
大会実施年度の日本協会フットサル競技規則に則る。  
ただし以下の項目については、本大会の規定を定める。
    - (1) ピッチサイズ: 原則として、30~40m × 18~20m
    - (2) 使用球: 日本協会検定球を使用する。(試合球の準備は、一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会(「以下県協会フットサル部会」とする)が行う。)
    - (3) 競技者の数
      - ア) 交代要員の数: 9名以内
      - イ) ベンチに入ることができる人数: 15名以内(交代要員9名以内、役員6名以内)
      - ウ) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2名以内

#### (4) 競技者の用具

##### ア) ユニフォーム

- ① ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを日本協会フットサル大会登録票に記載し、各試合に必ず携帯すること(フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも)。  
※セカンドユニフォームについては、ビブス対応を認める但し、正ユニフォームと同じ番号を必ず付いているか、ビブス下のユニフォーム番号が確認できることとする。(今年度のみ)
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- ③ ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとする。
- ④ タイツの使用は認めない。
- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認められない。フィールドプレーヤーは1番を付けることができない。日本協会フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ フィールドプレーヤーとして出場していた選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用していたシャツと同一の色彩及びデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ⑦ ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ⑧ シャツの前面、背面に日本協会フットサル登録票に記載した選手番号をつけること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑨ ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑩ チーム役員については、事前に大会登録されている最大5名の中から4名を越えないチーム役員が、試合登録され、ベンチに入ることが認められる。  
# その他の事項については、日本協会「ユニフォーム規定」に則る。

##### イ) シューズ

靴底は接地面が鉛色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ・着色・ノンマーキングシューズについては認めない)

##### ウ) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

#### (5) 試合時間

試合時間は、30分(前後半各15分間)プレーイングタイム(ハーフタイムのインターバル 5分)とする。

- (6) 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由によるチームは0対3で敗戦したものとみなす。
- (7) チーム役員については、事前に大会登録されている最大5名の中から4名を越えないチーム役員が、試合登録され、ベンチに入ることが認められる。
- (8) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。なお、ベンチ入りする役員はSTAFFcardスタッフ証を出力したものを首からかけること。これがない者はベンチ入りできないものとする。
- (9) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。(役員・コーチ等)も同様とする。

#### 12 登録変更

- (1) 選手: 10名を上限として認める。
- (2) 役員: 5名を上限として認める。
- (3) 選手追加登録は下記のとおりとする  
その場合、前述の参加資格を満たし、かつ当リーグに繋がる(都道府県を含む)他のチームとして登録されていないことを条件とする。  
また、変更承認は下記の年間4回とする。
  - ① 2016年5月9日～13日 (エントリーシステム入力可能期間)
  - ② 2016年7月4日～8日 (エントリーシステム入力可能期間)
  - ③ 2016年9月5日～9日 (エントリーシステム入力可能期間)
  - ④ 2015年10月31日～11月4日 (エントリーシステム入力可能期間)
- (4) ユニフォーム・背番号の変更は認めない。  
但し、FP副色 2017年度対応のものは認める。

#### 13 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

- (2)本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル規律フェアプレー部会長が決定する。
- (3)本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

#### 14 組合せ

当大会の組合わせは、県フットサル部会において決定する。

#### 15 参加申込

- (1)参加希望チームは、下記の手続きをおこなうこと。

参加表明(申込)は、日本協会フットサル大会登録票に必要事項を入力し、メールにて下記のアドレスまで送ること。なお、原本は、代表者会議時に(代表者サイン入り)を提出すること。

※申込用アドレス

[aiuniv@kanagawa-futsal-fed.org](mailto:aiuniv@kanagawa-futsal-fed.org)

なお、参加チームは次の書類に必要事項を記入し、代表者会議の際、一括して提出すること。

- ア)公益財団法人日本サッカー協会フットサル大会登録票  
イ)参加申込承諾書兼プライバシーポリシー同意書  
ウ)電子選手証の写し

- (2)申込締切日 4月22日

- (4)参加料決定額および振込方法等を含む詳細については、代表者会議で連絡する。

※参加決定チームは、代表者会議に出席すること。

#### 16 参加料

33000円とする。

参加料振り込みについては、5月13日までにチーム名で振り込むこと。また、県協会に振り込み確認書をFAXすること。

【FAX先】

一般社団法人神奈川県サッカー協会 FAX 0466-46-5696

#### 17 代表者会議

- (1)期日:2016年 4月23日(土) 13時00分

- (2)会場:横浜市立大学

※参加チーム代表者1名は、代表者会議に出席しなければならない。

※代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。

#### 18 選手証

各チームは、日本協会発行の電子選手登録証の写し(写真が貼っている)をマッチコーディネーションミーティング及び試合会場に持参すること。

※登録が確認できない場合は、試合に出場できない。

#### 19 表彰

チーム

優勝チームには、リーグ優勝カップ(持ち回り)、トロフィー及び賞状、準優勝・第3位のチームにはトロフィー及び賞状をそれぞれ授与する。

個人

得点王は、トロフィーを授与する。

※表彰対象チーム・選手は必ず、年度末の表彰式典に参加すること。

#### 20 関東大学フットサルリーグ参入戦出場権

本大会の(大学チーム内)もっとも上位チームは、第1回関東大学フットサルリーグ参入戦出場義務を負う。

#### 21 昇降格

該当チーム不足のため今年はない。(2017年度以降より)

#### 22 審判及びオフィシャル

- (1)審判について主審は、県協会 第2事業部審判部会より派遣する。

第2審判・、運営担当チームの有資格者が行う。又、協会派遣審判員が第2審判及びタイムキーパーを行う場合は、この限りではない。

- (2)オフィシャル等は、割当てた運営担当チームが行う。

#### 23 その他

- (1)大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、規律フェアプレー部会に諮り、その選手またはチームの処分を決定する。

- (2)各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行なう。

但し大会日第一試合のMCMについては、この限りではない。

遅刻についての判定は、(1)項により決定する。

尚、MCMでのユニフォーム着用は不可とする。

- (3)傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすること。

- (4)本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。

また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。なお、試合等を撮影する場合、試合当日、